

My Story

楽団員
連載

広響楽団員が音楽との出会いや日々の思いを語ります。

皆さまこんにちは。3月よりヴァイオリン奏者として入団しました比奈本茜と申します。広響を温かくご支援いただきありがとうございます。

私がヴァイオリンに初めて出会ったのは3歳になったばかりの頃、昔からヴァイオリンが大好きで習いたかったという母に連れられ弦楽器工房を訪ねました。その時の記憶は朧げながらも不思議と覚えています。オーケストラとの出会いは早く、初めて師事した先生のもとでは大人に混じって合奏したり、友達とお菓子交換を楽しみに通った相愛音楽教室ではジュニアオーケストラに所属したりと恵まれて育ちました。また先生方にも恵まれ、大学では広島のご出身で大阪フィルハーモニー交響楽団でコンサートマスターを務められていた長原幸太先生からご指導いただき、母校での五嶋みどり先生のマスタークラスがきっかけで米国に留学しロサンゼルスフィルのコンサートミストレスである恩師にご縁を繋いでいただきました。

留学先の南カリフォルニア大学ではオケスタの授業やスタジオクラス、模擬オーディションなど、厳しい先生のもと同じ夢を目指す仲間と切磋琢磨する日々で、何度も心が折れそうになりましたが、ロサンゼルスの方まで突き抜けるような雲ひとつない晴れやかなお天気に助けられました。

卒業後はシカゴシビックやスポケーン交響楽団で経験を積み、新型コロナウイルスが蔓延する中ニューヨークで受けた兵庫芸術文化センター管弦楽団のオーディションで合格をいただき帰国を決めました。コロナ禍のため入団が延期になったり在団中も幾度となく演奏会が延期・中止になりましたが、コロナ収束後の音楽活動への希望を胸に昨年春に広島交響楽団のオーディションを受けました。帰国したばかりの不安で押しつぶされそうだった日々を思い返すと今はなんて幸せなんだろうと噛み締める毎日です。

広響とは出会ってまだ日は浅いですが、応援してくださる皆さまと音楽を通して繋がれることを心から楽しみにしております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



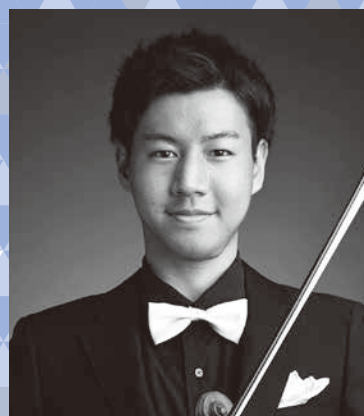
ヴァイオリン奏者
ひなもとあかね
比奈本 茜

4月より入団致しました、ヴァイオリン奏者の山賀聖太と申します。

ヴァイオリンとの出会いは5歳の頃です。音楽とは全く縁のない家庭でしたが、母が何か習い事をさせたかったらしく、偶然テレビでオーケストラが流れているのを見た母が軽い気持ちで「やってみる？」と私に聞いたところ、軽い気持ちで「うん！」と答えたのがヴァイオリン人生の始まりだったことを私自身、鮮明に覚えています。

初めて習った先生は厳しく几帳面で、情熱を持って指導して下さいました(紆余曲折ありながらも、結局先生には高校卒業までお世話になりました)。習い始めの最初の1週間の時、母が私に教えた弾き方が大間違いで先生に「前代未聞の母親だ！」と私より先に母が怒られてしまい、それ以降1人で練習してきました。しかし、思い返せばヴァイオリンを弾く事は大好きだけれど人から何か言われる事が嫌いで、言われてたとしてもあまり聞く耳を持たない私の性格には、ほったらかしにされる環境がとてもよかったのだと思っています。

それから音大に進学し、そこで初めてオーケストラを体験しました。それまで1人で演奏することを勉強してきた私は、その時楽しいという感情よりも難しいといった思いの方が大きくありました。それと同時に、オーケストラの一体となる緊張感や充実感を目の当たりにした事で自分もオーケストラの中で充実感を感じたいという気持ちが強く芽生えてきました。それから学校外のオーケストラの演奏会にも積極的に参加するようになりました。そして大学4年になる頃、広響の募集が出た事を知りオーディションを受け、入団させていただいた次第です。広島の街が昔からなぜか好きだったこと、オーケストラの曲をレパートリーにできる人生だといいなという思いが叶い、とても嬉しく思っております。広響の先輩方からたくさん吸収し、広響の音を支えられるよう精進して参りますので、これからどうぞ宜しくお願い致します。



ヴァイオリン奏者
やまがしょうた
山賀 聖太

編集 後記

6月も終わり、今年も半分が過ぎました。この夏はキャラバン事業や音楽鑑賞教室など、たくさんの地域にお伺いする予定です。暑さに負けず、全力で音楽をお届けまいります。広響の演奏会や最新情報はホームページ、Facebook、Twitterで。

公益社団法人 広島交響楽協会

広島交響楽団事務局

管弦楽等の音楽活動に関する事業を行い、広島市及び広島県の音楽文化の振興を図り、もって広島市民及び広島県民の平和と文化の発展向上に寄与することを目的としています。



トレンド広響
No.113
2023年夏号

TREND HIROKYO

公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル2F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp



世界平和への願いを音楽に込める夏

5月19日から21日に開催されたG7ひろしまサミットでは県民も一丸となって広島の魅力や文化を発信し、世界に向けて平和を訴える機会となりました。広響では開幕前日の5月18日にソリストに五嶋みどりさんを迎えて「創立60周年記念プレミアム定期演奏会」を開催し、広島が特別な雰囲気包まれる中、「Music for Perce」音楽で平和を発信しました。

今年の「平和の夕べ」コンサートは、下野竜也音楽総監督の指揮で原爆犠牲者への追悼と祈りを捧げるプログラムをおおくりします。「先人から受け継いだ『平和と音楽』を若い人たちに繋げていくことを最後の仕事とする」という言葉の通り、ラストイヤーの「平和の夕べ」に思いを込めます。

8月12日には第2回ひろしま国際平和文化祭 開催1年前プレイベントとして、「ドラゴンクエストコンサート」を開催します。指揮は昨年

の第1回ひろしま国際平和文化祭 次世代指揮者コンクールで第3位と聴衆賞、オーケストラ賞を受賞した喜古恵理香さん。エネルギッシュな指揮でドラゴンクエストの世界に導きます。

今年度は文化庁のアートキャラバン2(総括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業)による2つのキャラバン事業に参加しています。「オーケストラ・キャラバン～オーケストラと心に響くひとときを～」では6月15・16日の金沢・黒部公演から始まり、9月28・30日のたつの・岸和田公演、12月11日の別府公演、21日の周南公演と続きます。

また、「ひろしまミュージックキャラバン～つなげよう音楽の「わ」～」では、7月15日の千代田公演、29日の三原本郷公演をはじめ、広島県内6箇所を巡ります。様々な地域に伺い、広響の演奏をお届けできること、またより多くの方にオーケストラの魅力を感じていただくことができれば幸いです。

2023「平和の夕べ」コンサート

2023.8/5(土) 15:00開演 (14:00開場)
指揮:下野竜也 ピアノ:萩原麻未
ソプラノ:隠岐彩夏 バスバリトン:加藤宏隆
合唱:エリザベト音楽大学合唱団
【曲目】アランク/平和のために(お祈りください)
(管弦楽伴奏版/下野竜也編曲)
三善晃/夏の歌
嵯峨富美子/未風化の7つの横顔
ピアノとオーケストラのために
フォーレ/レクイエム 二短調作品48
【チケット料金】S席:5,000円 A席:4,000円(学生:2,000円)
【問合せ】広響事務局 TEL:082-532-3080



会場
HBGホール
広島文化学園

広島交響楽団 創立60周年 夏休みスペシャル

～第2回ひろしま国際平和文化祭 開催1年前プレイベント～

ドラゴンクエストコンサート

2023.8/12(土)
15:00開演(14:00開場)

【会場】
広島文化学園HBGホール

指揮:喜古恵理香
【曲目】すぎやまこういち/交響組曲「ドラゴンクエストⅦ」空と海と大地と呪われし姫君
【チケット料金】S席:5,000円 A席:4,000円 ※小・中・高校生:S・Aとも半額(未就学児の入場はできません)
【問合せ】広響事務局 TEL:082-532-3080



中期定期会員募集中! (受付期間2023年4月17日～9月14日)

9月から12月までの定期演奏会全3回公演を、座席指定でお得に鑑賞いただける中期定期会員を募集しております。

9/15(金) 18:45 第434回定期演奏会
10/27(金) 18:45 第435回定期演奏会
12/2(土) 15:00 第436回プレミアム定期演奏会



料金(3回) S席 13,300円 A席 12,100円 B席 10,900円 お申し込みは広響事務局☎082-532-3080までお電話ください。